

指定管理者制度活用事業 評価シート(特別養護老人ホーム)

1. 基本事項

施設名称	川崎市特別養護老人ホーム すみよし	評価対象年度	令和元年度(平成31年度)
事業者名	・事業者名 社会福祉法人 セイワ ・代表者名 理事長 石野 厚 ・住所 川崎市高津区末長1-3-13	評価者	高齢者事業推進課長
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日	所管課	健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

2. 事業実績

利用実績	①特別養護老人ホーム事業(入所定員 84 人) 在籍者数 81人(令和2年3月31日現在:入院等不在者を含む) <table border="1"> <tr> <th>介護度</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>12</td> <td>31</td> <td>36</td> <td>0</td> <td>81</td> </tr> </table>								介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	利用者数	0	2	12	31	36	0	81											
	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																											
	利用者数	0	2	12	31	36	0	81																											
	②通所介護事業(通所定員 30人/日) 年間延べ利用者数 7,477人:定員に対する稼働率80.9% <table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>658</td> <td>641</td> <td>612</td> <td>675</td> <td>691</td> <td>632</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>630</td> <td>638</td> <td>579</td> <td>578</td> <td>572</td> <td>571</td> </tr> </table>									4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	658	641	612	675	691	632		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	630	638	579	578	572
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																													
延べ利用者数	658	641	612	675	691	632																													
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																													
延べ利用者数	630	638	579	578	572	571																													
③短期入所事業(入所定員 16人) 年間延べ利用者数 6,073人:定員に対する稼働率103.7% <table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>523</td> <td>536</td> <td>502</td> <td>469</td> <td>573</td> <td>519</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>463</td> <td>438</td> <td>472</td> <td>494</td> <td>543</td> <td>541</td> </tr> </table>									4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	523	536	502	469	573	519		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	463	438	472	494	543	541
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																													
延べ利用者数	523	536	502	469	573	519																													
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																													
延べ利用者数	463	438	472	494	543	541																													
収支実績	④居宅介護支援事業 給付管理者数(令和2年3月分) <table border="1"> <tr> <th>介護度</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>管理者数</td> <td>25</td> <td>17</td> <td>13</td> <td>10</td> <td>0</td> <td>14</td> <td>79</td> </tr> </table>								介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	管理者数	25	17	13	10	0	14	79											
	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																											
	管理者数	25	17	13	10	0	14	79																											
	①特別養護老人ホーム事業 (収入) <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>293,628,199</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>77,152,110</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>2,258,124</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>373,038,433</td> </tr> </table> (支出) (単位:円) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>241,329,702</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>54,121,788</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>61,831,818</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>357,283,308</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>15,755,125</td> </tr> </table>								介護料収入	293,628,199	利用者等利用料収入	77,152,110	その他の事業収入	2,258,124	合計	373,038,433	人件費	241,329,702	事業費	54,121,788	事務費	61,831,818	合計	357,283,308	(収支差額)	15,755,125									
介護料収入	293,628,199																																		
利用者等利用料収入	77,152,110																																		
その他の事業収入	2,258,124																																		
合計	373,038,433																																		
人件費	241,329,702																																		
事業費	54,121,788																																		
事務費	61,831,818																																		
合計	357,283,308																																		
(収支差額)	15,755,125																																		
②通所介護事業 (収入) <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>70,195,301</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>6,088,160</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>3,060,128</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>79,343,589</td> </tr> </table> (支出) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>54,930,931</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>8,304,326</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>13,994,277</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>77,229,534</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>2,114,055</td> </tr> </table>								介護料収入	70,195,301	利用者等利用料収入	6,088,160	その他の事業収入	3,060,128	合計	79,343,589	人件費	54,930,931	事業費	8,304,326	事務費	13,994,277	合計	77,229,534	(収支差額)	2,114,055										
介護料収入	70,195,301																																		
利用者等利用料収入	6,088,160																																		
その他の事業収入	3,060,128																																		
合計	79,343,589																																		
人件費	54,930,931																																		
事業費	8,304,326																																		
事務費	13,994,277																																		
合計	77,229,534																																		
(収支差額)	2,114,055																																		
③短期入所事業 (収入) <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>57,653,999</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>15,913,143</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>73,567,142</td> </tr> </table> (支出) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>37,396,500</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>10,277,046</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>10,390,661</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>58,064,207</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>15,502,935</td> </tr> </table>								介護料収入	57,653,999	利用者等利用料収入	15,913,143	その他の事業収入	0	合計	73,567,142	人件費	37,396,500	事業費	10,277,046	事務費	10,390,661	合計	58,064,207	(収支差額)	15,502,935										
介護料収入	57,653,999																																		
利用者等利用料収入	15,913,143																																		
その他の事業収入	0																																		
合計	73,567,142																																		
人件費	37,396,500																																		
事業費	10,277,046																																		
事務費	10,390,661																																		
合計	58,064,207																																		
(収支差額)	15,502,935																																		
④居宅介護支援事業 (収入) <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>9,810,544</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>405,779</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>2,970,340</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>13,186,663</td> </tr> </table> (支出) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>15,110,343</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>20,684</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>912,009</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>16,043,036</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>▲ 2,856,373</td> </tr> </table>								介護料収入	9,810,544	利用者等利用料収入	405,779	その他の事業収入	2,970,340	合計	13,186,663	人件費	15,110,343	事業費	20,684	事務費	912,009	合計	16,043,036	(収支差額)	▲ 2,856,373										
介護料収入	9,810,544																																		
利用者等利用料収入	405,779																																		
その他の事業収入	2,970,340																																		
合計	13,186,663																																		
人件費	15,110,343																																		
事業費	20,684																																		
事務費	912,009																																		
合計	16,043,036																																		
(収支差額)	▲ 2,856,373																																		
(収入) <table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>431,288,043</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>99,559,192</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>8,288,592</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>539,135,827</td> </tr> </table> (支出) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>348,767,476</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>72,723,844</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>87,128,765</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>508,620,085</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>30,515,742</td> </tr> </table>								介護料収入	431,288,043	利用者等利用料収入	99,559,192	その他の事業収入	8,288,592	合計	539,135,827	人件費	348,767,476	事業費	72,723,844	事務費	87,128,765	合計	508,620,085	(収支差額)	30,515,742										
介護料収入	431,288,043																																		
利用者等利用料収入	99,559,192																																		
その他の事業収入	8,288,592																																		
合計	539,135,827																																		
人件費	348,767,476																																		
事業費	72,723,844																																		
事務費	87,128,765																																		
合計	508,620,085																																		
(収支差額)	30,515,742																																		
サービス向上の取組	○排泄・食事・入浴等介護全般において、研修や会議で検討を重ね利用者の精神的負担軽減、介護者の負担軽減を視野に入れ日々新しいことに取り組んでいる。 ○前年度から計画をしていたWi-Fi設置により、サービスの向上につながる介護機器の活用に大きな効果を得ることができている。 ○新型コロナウイルスが流行しているなかでも、不安に思うご家族の支援も併せて、テレビ電話を使用する等工夫を行っている。 ○施設としての取組み全般について、3年連続で神奈川県から県内の介護サービスの質や人材育成、処遇改善について一定の水準を満たしている事業所として「かながわ認証」を受けた。併せて入所系サービス部門は神奈川県が主催する「ベスト介護セレクト20」を受賞。 ○かわさき健康幸福寿プロジェクトでは、全期参加している。利用者の要望に沿ったサービスを心掛けている。																																		

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
適正な業務実施	質の高いサービスの提供	利用者のニーズに合わせたサービス提供が行われているか	10	5	10
		利用者等への情報提供等は十分に行われているか			
		地域交流(行事の開催やボランティアの受入等)を積極的に行っているか			
	健康管理	利用者の健康管理は適切に行われているか	10	4	8
		感染症への対策は適切に行われているか			
<p>(評価の理由)</p> <p>施設サービスにおける食事面では管理栄養士を中心に栄養マネジメントを実施し、栄養状態の把握に努め、低栄養の高・中リスク者の食事内容を多職種協働で検討し、それを個々の食事内容に反映させ利用者の栄養改善に努めた。排泄においては、年度を通してメーカーと共同・連携して常に排泄用品の最新の情報を得て利用者の不快感やスキントラブルの軽減はもちろんのこと、介護職員の負担軽減も視野に入れた取り組みを行った。</p> <p>情報公開ではホームページを中心に、施設サービス、通所介護の利用者の日常生活の様子、レクリエーション活動、トピックス等の他、今年度は法人本部と連携し施設の事業所紹介ムービーを撮影し「スマート介護の実践」と題してすみよしの取り組みを映像として分かりやすくホームページ及びYouTube上にも公開している。</p> <p>「かながわ認証・ベスト介護セレクト20」を3年連続で受賞。利用者・家族や各ケアマネジャーへも受賞は周知されており、相談数の増加につながっている。</p> <p>新たな取り組みとして、支援を要する地域高齢者のニーズに応えるべく「地域づくり推進担当主幹」を設置し、関係諸機関とのネットワーク形成、地域活動支援の基盤づくりに努めた。</p> <p>地域交流としては、今年度もボランティア、学習授業、実習、交流会等を通じ多くの園児から学生、大人まで来園いただいた。</p> <p>今年度は新たに年明けより新型コロナウイルスが猛威を振るい、予防対策の周知、徹底、強化を図る目的で2月から緊急感染症対策委員会を複数回開催し、職員間での共通事項として協議を進めていき、感染予防に努めた。その際にも、家族と利用者間のコミュニケーションがとれるようにテレビ電話を活用する等、家族への不安軽減となる支援も心掛けた。</p>					
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	4	4
		支出に見合う効果は得られているか			
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	5	4	4
		収入増加のための具体的な取組が為されているか			
	適切な金銭管理・会計手続	収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	5	4	4
		事業収支に関して適正な会計処理が為されているか			
<p>(評価の理由)</p> <p>前年度より計画をしていたWi-Fi設置により通信手段を活用した介護機器の活用と可能性の拡大、新しい介護用品購入による利用者の快適な環境と介護の質の向上、大型加湿器レンタル活用での感染症発症予防と蔓延予防等計画に基づく適正な支出、支出に見合う効果を出すための努力がみられる。</p> <p>経費削減の取組として、前年度に引続き、館内の不必要な電気消灯による節電、介護用資料時の裏紙有効活用、軽微な故障等は委託等を行わず施設内で修繕するなど日常的に節約意識の浸透に努めたことや、電気料金の見直しによる削減、通所介護でも利用人数により都度送迎車両の台数を減らす等対応し職員の時間外勤務を減らす努力を行った。</p> <p>収入の確保として、特養・短期入所では、引き続き重度者(要介護度4・5)を積極的に受入れることで介護保険収入の増加を図った。同時に今年度は特養での入院・退所等により空床が多く、地域ニーズにも応えるべく短期入所利用者を受け入れることで、前年比の2倍強となる70件の新規利用者(月平均5.8件)を獲得し、介護収入維持を支えた。前年度に引き続き経口維持加算を取得している。居宅サービスでは、新たな職員配置のもと利用者との信頼関係の構築、サービス向上に向けた積極的な研修への参加を促し「任せてもらえる」事業所づくりを進めた結果、新規利用者契約数の大幅な増加となる。</p> <p>会計処理については「社会福祉法人セイワ経理規程」に基づき、勘定項目や帳簿類を定め、毎月の行政報告として提出し適正な会計管理に努めた。</p>					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	5	10
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
	業務改善によるサービス向上	サービス向上のための取り組みがなされているか	10	4	8
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
	利用者の意見・要望への対応	業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか	10	4	8
		利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか			
意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)					
<p>(評価の理由)</p> <p>今年度は特養において、多くの入院者や退所者があったことから、短期入所にて、その空床を地域へ還元するための努力を行った。多くの希望者にサービスを利用いただき、利用日数は前年度より200日増加した。短期入所では、70件の新規利用者の契約(月平均5.8件/前年度比2倍)があった。「相談できる施設」として機能したことで今後の利用につながる基盤を作ることが出来た。</p> <p>かわさき健康幸福寿プロジェクトに第1期から全期参加。直近の3期では金賞1名受賞した。</p> <p>先進的に進めている介護ロボット活用推進プロジェクトチームが主体となった介護ロボットの活用では、デモンストレーションを数回実施したうえで、そこで得た情報からすみよしで使用するときのイメージを伝え、新たに7台の携帯端末(スマートフォン・iPad)を購入し、更に専門業者からレクチャーを受け導入に至った。</p> <p>排泄、入浴について委員会を通じて業務内容の見直しを検討した。利用者の楽しみである入浴は、利用者の意見を反映させながら「ゆっくりとした入浴時間の提供」を課題とし、入浴方法を改めて見直し、既存の入浴時間にこだわらず、1日の業務内容から人員にゆとりのある時間を有効に活用し、少しでもゆっくりと入浴してもらえようように改善した。</p> <p>今年度実施してきた外部機関での満足度調査等の結果からは、外部への相談できる窓口が不透明との声が数件あったため、それぞれの事業担当者において説明は行っているものの、改めて利用者・家族への再周知を実施した。適宜、意見要望を受け止め改善ができていく。</p>					

組織管理体制	適正な管理体制の構築	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	5	4	4
		定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
		再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	10	5	10
	安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	4	4
事故等が発生した場合における報告等の体制は適切か					
実際に事故等が発生した場合の対応は適切であったか。また、再発防止の取り組みがなされたか。					
コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	4	4	
	個人情報の管理は適切に行われているか				
<p>(評価の理由)</p> <p>人員配置については、職員が心身ともに健全な状態で利用者の生活を支援していくための必要な加配をしている。通所介護において、介護職員の配置人数について利用者処遇向上、安全な送迎体制、サービス担当者会議の出席などサービス全般の向上のための加配をしている。</p> <p>新たに安定した人材確保の為、「定年年齢65歳への延長」「70歳までの継続雇用制度の拡充」「臨時職員に対するライフワークに応じた新たな雇用形態」を創設した。他、今後に向けた新たな人材雇用を見据え、外国人労働者に視点を向けて研修やセミナーにも積極的に参加している。</p> <p>前年度新たに導入した「職員資格取得支援制度・外部研修受講支援制度」では今年度は介護福祉士4名、喀痰吸引研修1名、介護福祉士実習指導者1名排出しており、人材の育成に努めている。</p> <p>今年度の施設の取組み・方針を共有した上、全職員に対して「セイフ職員としての基本」に基づいた「自己チェック表」と「自己啓発実行計画」に加え、すみよしとして独自で作成した「職員育成管理表」により、PDCAサイクルを踏まえた育成に努めた。スキルアップとして、利用者の不快感や介護職員の負担軽減を考え、排泄ケアコーディネーターによる排泄介助研修や因果関係の強い褥瘡予防対策研修の開催を実施。メーカーと介護職員との顔の見える関係、気軽に相談できる関係を構築している。出張講座研修では、救急時に最低限出来ることや必要な情報等を確認出来たことで、夜勤者が抱える精神的な不安の軽減につながった。</p> <p>事故防止に向けた取り組みとして訓練を多数実施し、安全管理に係るマニュアルの見直し、更新を常時行っている。人材不足時の見守り体制では相談員が協力するなど全職員で対応しリスクの削減、またWi-Fiを整備したことにより積極的な介護ロボットのモニタリングを実施し事故防止対策を図っている。</p> <p>新型コロナウイルスの流行により、これまで以上に感染症に対する意識が求められる中、それぞれの委託業者と「予防対策の徹底」「感染者が発生した場合の対応について」等について協議を新たに取り組み、より安全な体制の構築に努めた。</p>					
適正な施設管理	施設・設備の保守管理、清掃、警備等	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	10	4	8
		業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。			
		施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか			
		施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
		外構の植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか			
		設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか			
<p>(評価の理由)</p> <p>環境整備においては、壁紙が剥がれていた利用者の居室数部屋の張替え工事や居室内トイレ内の衛生面での向上を図り、気持ちよく利用していただけるように修繕した。</p> <p>外構は、施設の景観を損なわぬように、今年度は剪定業者に植栽の剪定を年に2回に増やし実施した。また、この時期以外の雑草の除去、歩行者への影響が考えられる歩行者道路の植栽は、職員にて適宜実施するように心がけた。施設周辺清掃時には、空き缶等のゴミ拾いだけでなく雑草の処理を実施したが、定期的に植花に協力いただいている近隣住人とも相談し、施設周辺の景観向上に引き続き取り組んでいく。</p> <p>今年度より、運転手兼業務員(非常勤職員)の雇用を始めたことで、軽微な修繕等をその職員に依頼することにより、修繕費の削減や迅速な対応が可能となり、他職員の業務の効率化につながった。</p> <p>保守点検については、建物管理の委託業者と連携を取り、各種法定点検及び保守点検を確実に実施した。</p> <p>利用者が使用する消耗品等の補充については、新型コロナウイルスの影響による利用者ケアに必要なマスク、消毒液等の衛生用品については、定期的かつ感染症流行期前には年度を想定した衛生用品の在庫確認、購入を実施していた結果として不測の事態には至らなかった。</p>					

#### 4. 総合評価

評価点合計	86	評価ランク	A
-------	----	-------	---

#### 5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

<p>職員一人ひとりが、年間を通して新しい学びや発見を持ち、利用者の状況に応じて、判断を行動できるように育成と現場力の強化に取り組んでいる。その結果、利用者ケアにおける介護技術力の向上や介護ロボットを活用した新たな介護手法の習得を図り、介護者の負担軽減、利用者の精神的負担軽減に日々つなげている。新たにWi-Fi環境を整備したことでの通信手段を活用した介護機器の活用と可能性の拡大、また外国人介護人材雇用支援事業においても検討をすすめる、今後の更なる成果・取組みに期待する。</p> <p>地域の拠点として地域ニーズに積極的に取り組み、「任される」施設運営を目指す。</p>
---

#### 6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

指導事項等なし
---------